

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるように大切に保管してください。

新ラクール G シップ 第3類医薬品

こんな方におすすめ ●肩こり、腰痛、筋肉痛などにお悩みの方



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります。)

1. 次の部位には使用しないでください。

(1) 目の周囲、粘膜等 (2) しっしん、かぶれ、傷口



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。
薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
2. 使用后、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ

3. 5～6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。

※帯状疱疹: 本剤の使用中に痛みをとまなう赤味を帯びた米粒大の水疱があらわれた場合には、ウイルスによる帯状疱疹であることが多く、副作用と間違えられることがあります。このような場合には使用を中止して、皮膚科専門医の診療を受けてください。

特 徴

新ラクールGシップは有効成分(サリチル酸メチル、 α -カンフル、 β -メントール)による消炎鎮痛効果と製剤に含まれる多量の水による冷シップ作用により、患部の炎症・疼痛に、優れた効果を発揮します。

成分・分量

膏体100g中 (1枚あたり膏体量10g)

サリチル酸メチル……………0.7g α -カンフル……………0.7g
 β -メントール……………0.42g

添加物として、ポリビニルアルコール(部分けん化物)、ポリアクリル酸部分中和物、D-ソルビトール、グリセリン、ポリソルベート80、ソルビタンセスキオレイン酸エステル、ケイ酸アルミン酸Mg、カオリン、エデト酸Na水和物、pH調節剤、パラベンを含有します。

効能・効果

腰痛、打撲、捻挫、肩こり、関節痛、筋肉痛、筋肉疲労、しもやけ、骨折痛

用法・用量

表面のプラスチックフィルムをはがして、1日1～2回患部に貼付してください。

<用法・用量に関連する注意>

- (1) 定められた用法・用量をお守りください。
- (2) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (3) 汗をかいている時は、よく拭き取ってから使用してください。
- (4) 患部の広さに応じて、フィルムの上から適当な大きさにハサミで切ってください。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れかえないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)
- (4) 品質保持のため、未使用分は袋に入れ、開口部のファスナーを閉めて保管してください。
- (5) 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。

お問い合わせ先

この商品のお問い合わせは、
東光薬品工業(株) 電話 03-3855-0101
までお願い致します。

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独) 医薬品医療機器総合機構
<電話> 0120-149-931 (フリーダイヤル)

※この商品は(株)マツモトキヨシ
ホールディングスのオリジナル商品です。

製造番号

使用期限



発売元
東光クリエート株式会社
東京都足立区鹿浜1丁目9番14号



製造販売元
東光薬品工業株式会社
東京都足立区新田2丁目16番23号

